

野外活動指導者スキルアップセミナー

～ 伝えよう！野外活動の面白さ～

国立沖縄青少年交流の家

- 1 趣 旨 野外活動関係者の資質の向上と連携の強化により、青少年教育における野外活動の充実を図る。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立沖縄青少年交流の家
- 3 共 催 沖縄県教育委員会 沖縄タイムス社
- 4 期 日 平成20年 5月26日(月)～ 5月28日(水)(2泊3日)
- 5 場 所 国立沖縄青少年交流の家・海洋研修場
- 6 対象及び人数 青少年教育施設職員、社会教育施設行政担当者、野外活動指導者など 20人
(海洋体験の関係上 50歳代までの方と致します)

7 講 師(予定)

講義(1)	中京女子大学 教授	平田裕一氏
講義(2)	名桜大学 専任講師	平野貴也氏
演習(1・4)	パドリングガイド漕店代表	大城 敏氏(交流の家 非常勤講師)
演習(2)	沖縄伝承話資料センター代表	照屋寛信氏(交流の家 非常勤講師)
演習(3)	アイランドトリップ代表	森野 淳氏(交流の家 非常勤講師)
演習(4)	国立沖縄青少年交流の家	職員

8 研修内容(予定)

研修〔講義〕

(1)「自然体験活動における指導者のあり方」

野外活動の指導者としての基本的な心構え、自然体験活動における教育的配慮、参加者の理解等、自然体験活動全般に関する専門家の講義を通して、指導者としてのあり方を学ぶ。

(2)「野外活動におけるリスクマネジメント」

野外活動を実施する上で安全の確保は何より優先されるべきことである。これまで経験した体験活動を振り返りながら、野外活動におけるリスク対応の基本を学ぶ。

研修2〔演習〕

(1)野外炊飯の基礎

限られた食材や身近にある野草を用いて、受講者で炊飯メニューを立てて独自に炊飯活動を行い、「おいしく・無駄なく・短時間」で行う野外炊飯の基礎を身につける。

(2)自然体験活動の基礎

自然体験活動の1つに、自然物やリサイクル品等の工作(クラフト)を行う芸術活動がある。今回は、クロツグ(マーニ)など用いた工作を通して、その教育的な効果を考える。

(3)渡嘉敷島の海浜散策

渡嘉敷島周辺海域は、沖縄海岸国定公園の指定やラムサール条約への登録等、豊かな自然が保たれている。その海辺の生物観察等の実際を体験することを通して、野外観察の指導力の向上に努める。

(4)スノーケリング・シーカヤックの楽しみ方

慶良間諸島の素晴らしい海を楽しむ方法の代表的なものにスノーケリングやシーカヤックがある。マリンスポーツの面白さを実際に体験することにより指導者としての技量を高める。

9 研修日程

時刻	1日目【5月26日】	2日目【5月27日】	3日目【5月28日】
	6:30 7:00 7:30	起床・洗面・炊飯 朝のつどい 朝食「野外炊飯の基礎」	起床・洗面・荷物整理 朝のつどい 朝食、テント撤収
9:00	とまりん集合・受付 泊港出港(10:00) 渡嘉敷港着(11:10) バスで海洋研修場に移動 開講式(11:45)	演習(3) 「渡嘉敷島の海浜散策」	演習(4) 「スノーケリング・シーカヤックの楽しみ方」
12:00	昼食	昼食「野外炊飯の基礎」	昼食
13:00	講義(1) 「自然体験活動における 指導者のあり方」	講義(2) 「野外活動における リスクマネージメント」	ふり返り・まとめ 閉講式(14:30) 渡嘉敷港発(16:00) 泊港着(17:10)
15:00	テント設営		
16:00	演習(1)「野外炊飯の基礎」	「野外炊飯の基礎」(16:30)	
18:00	夕食	夕食会	
19:00	演習(2) 「自然体験学習の基礎」	ホッファイヤー(全体で) 情報交換会	
21:00	ホッファイヤー(班毎に) 情報交換会	就寝(22:00)	
23:00	就寝		

10 経 費 参加費：6,100円（往復乗船代、食事代、保険料などを含む）
情報交換会： 900円（別途徴収）

11 携行品

健康保険証（写し可）、筆記用具、洗面具（石鹸、シャワー等）、防寒具、着替え、軽装、寝袋、野外炊飯用食器（皿・碗・箸・カップ）、ウエットスーツ、スノーケリング3点セット（マスク、スノーケル、フィン）、その他必要と思われるもの。

※ 寝袋・ウエットスーツ・3点セットは、交流の家より貸し出すこともできます。

12 交通案内

- (1) 当日、午前9時にとまりんに集合して下さい。
- (2) 当青少年交流の家職員が乗船券を配布します。
- (3) 午前10時発フェリーけらまにて渡嘉敷へ。渡嘉敷港からは当所のバスで移動します。

13 申し込み方法

別紙申込書のFAX送信にて申し込み下さい。5月9日(金)より受付開始

FAX 098 - 987 - 2318 (TEL 098 - 987 - 2306)

〒901 - 3595 渡嘉敷村字渡嘉敷 2760 番地

国立沖縄青少年交流の家 事業推進課 事業推進係

※プログラム内容等についての問い合わせ：担当 黒島直人

- ※1 定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- ※2 乗船券は、出発当日に受付で配布します。各自での購入はしないで下さい。
- ※3 参加費は、渡嘉敷島へ到着後、徴収します。
- ※4 申し込み後、参加できなくなった場合は、できるだけ早めにご連絡ください。
- ※5 天候等によってはプログラムの変更もあり得ますのでご了承下さい。





野外活動指導者 スキルアップセミナー

野外活動関係者の資質の向上と連携の強化により
青少年教育における野外活動の充実を図る。



○日 時：平成20年5月26日(月)～28(水) 2泊3日

○場 所：国立沖縄青少年交流の家・海洋研修場

○対象者：青少年教育施設職員、社会教育施設行政担当者、野外活動指導者
及び野外活動に興味のある方など (※50歳代までの方) 20人

○経 費：参 加 費 6,100円(往復乗船代、食事代、保険料などを含む)
情報交換会費 900円

○応募方法：別紙申込書のFAX送信にて申込下さい。5月9日より受付開始
FAX 098-987-2318 Tel 098-987-2306
国立沖縄青少年交流の家 事業推進係

5/26

月

講義1
「自然体験活動における
指導者のあり方」
中京女子大学 教授 平田裕一氏

演習1 「野外炊飯の基礎」
パドリングガイド漕店代表
(交流の家 非常勤講師)
大城 敏氏

演習2 「自然体験活動の基礎」
沖縄伝承話資料センター代表
(交流の家 非常勤講師)
照屋寛信氏

5/27

火

演習3 「渡嘉敷島の海浜散策」
アイランドトリップ代表
(交流の家 非常勤講師)
森野 淳氏

講義2 「野外活動におけるリスクマネジメント」
名桜大学 専任講師 平野貴也氏



5/28

水

演習4 「スノーケリング・シーカヤックの楽しみ方」



伝えよう! 野外活動の面白さ